

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.3	運営推進会議には、役場職員や包括支援センター職員、地区長、民生委員等が参加し地域の動向やホームの活動報告を行い、そこでの意見を運営やケアの実践に生かしている。しかし、議題の内容が危機管理など一定の内容に留まっているため、会議内容に変化をもたらす必要がある。	運営推進会議の参加に関して、現構成メンバーに加えて地域住民にも気軽に参加できる体制を整える。そうすることで会議内容に変化が期待される。地域の社会資源を活用することでグループホームの理解者が増え、さらに交流の輪が広がる。	①運営推進会議に駐在所警察官や郵便局員、スーパー店主等地域にお住いの方々に参加を呼びかけ出席して頂く。 ②当ホームを地域や個人の困りごと等気軽に相談できる窓口として活用してもらう。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。